

地方独立行政法人大牟田市立病院医療用医薬品運用業務企画提案書 作成要領

1 作成に当たって

企画提案書の作成に当たっては、別紙「地方独立行政法人大牟田市立病院医療用医薬品運用業務仕様書（以下「仕様書」という。）」に基づき、具体的に記載するとともに、内容に不備がないようにすること。

なお、別紙「仕様書」に定めるもののほか、その水準を満たしつつも病院の経営及び業務改善に資するものを応募者が提案する場合には、その旨を明記し、企画提案すること。

2 記載内容

以下の事項について具体的に記載し、作成すること。

また、費用対効果をはじめ、提案に当たっては、実証事例や算定根拠を明示し、数値化若しくは可視化したものとする。

(1) 病院内での運用方法

ア 業務の遂行に当たっての基本理念

イ 対象物品の種類

ウ 業務の遂行に当たっての病院内外における運用組織図及び連絡体制

エ 業務従事者への研修体制

オ 費用対効果の考え方

カ その他

(2) 在庫管理の考え方

ア 在庫管理業務の運用方法

イ その他

(3) 各部署配置分管理の考え方

ア 各部署配置分管理の運用方法

イ その他

(4) 供給体制

ア 対象物品の供給体制

イ 緊急使用時の入庫体制

- ウ 麻薬及び覚せい剤原料の供給体制
- エ 天災地変等不測の事態の発生時の供給体制
- オ その他

(5) 実施体制

- ア 業務の遂行に当たって配置する人員（業務従事者）
- イ 業務従事者の勤務時間及び勤務形態
- ウ 業務従事者の配置基準（経験、代替等）
- エ その他

(6) 情報提供体制

- ア 医薬品に係る新しい情報の提供体制
- イ 対象物品の市場価格等の情報の提供の有無
- ウ その他

(7) 対象物品の納入価の考え方

- ア 医薬品納入単価見積書（様式第5号）の見積単価の考え方
- イ その他

(8) 協働体制

- ア 病院の基本理念や将来構想との協働の考え方
- イ その他

(9) 準備業務

- ア 運用開始までの具体的工程表
- イ 在庫管理等システムの構築（稼働）までの具体的工程表
- ウ その他

(10) その他

別紙「仕様書」に定めるもののほか、商品及びサービスに関してのセールスポイント等について、提案できることがある場合は記載すること。